

2019年12月11日
デロイトトーマツグループ

News Release

本ニュースリリースは、12月11日に[ニュージーランドで配信された内容](#)を和訳し、文末にFast500受賞日本企業の一覧を加筆しています。プレスリリース(英語版)と以下の内容に相違がある場合は、英語版の内容が優先します。

テクノロジー企業成長率ランキング「デロイト 2019年 アジア太平洋地域テクノロジーFast 500」発表

- 1位はオンラインの就職・研修支援企業 WithYouWithMe
- オーストラリア企業の1位受賞は15年ぶり
- 中国企業が引き続き上位10社の大半を占める
- 応募企業のうち、オーストラリア企業はほぼ全てがランクイン
- ライフサイエンスの平均成長率が1,080%で、セクターとして最も急速に成長

デロイトトウシュートーマツリミテッド(DTTL)は2019年12月11日、「2019年アジア太平洋地域テクノロジーFast 500」の受賞企業を発表しました。1位を受賞したのは、元軍人や退役軍人の就職およびキャリア開発支援に特化したオーストラリア企業 WithYouWithMe で、同社は13,361%という高い成長率を示しました。

テクノロジーFast 500は、ハードウェア、ソフトウェア、通信、メディア、ライフサイエンス、クリーンテック業界において最も著しい成長を果たしたアジア太平洋地域の企業について年次でランキングするものです。受賞企業は過去3年間の収益(売上高)成長率に基づいて選出されます。

WithYouWithMeは、オーストラリア企業として2004年以来の1位受賞となりました。同社は、シドニーに拠点を置き、優秀な退役軍人や元軍人の経済界への転職を支援するために、無料のオンライントレーニングプラットフォームを通じた人材育成と能力開発を提供しています。

デロイトアジアパシフィックのデロイトプライベートのリーダーを務めるMike Horneは、次のように述べました。「ランキングに挙げられた企業はアジア太平洋地域における素晴らしい成功の可能性を示しています。アジア太平洋地域は地域として多様性に富んでいるだけでなく、テクノロジー分野で成功している多様な企業が拠点を置く場所でもあります。様々なセクター、地域、製品、サービスの企業がランキングに挙げられましたが、どの企業においても粘り強さ、創造性、熱心さといった共通項が見られます。2019年テクノロジーFast 500を通して、このような素晴らしい特質と、それを備えた企業を評価することができたことは光栄なことです」

地域別動向

2019年テクノロジーFast 500において、オーストラリアは1位にランクインしたことに加えて、全体でも98社がランクインしました。これはランクインしたオーストラリア企業数としては最多であり、昨年度の71社を上回りました。

中国本土を拠点とする企業が引き続き上位 10 社のうち 6 社を占め、全体でも 140 社がランクインしました。

台湾企業は 2018 年には上位 10 社に入りませんでしたでしたが、今年は返り咲きました。ライフサイエンス企業の TaiMed Biologics Inc. が 11,511% の成長率で 3 位にランクインしました。インドに関しても、ソフトウェア会社の Smartpaddle Technology Private Limited が成長率 8,271% で 5 位にランクインし、上位 10 社入りを果たしました。

セクター別動向

2019 年テクノロジー Fast500 のセクター別の上位も中国およびオーストラリア企業が占めました。中国企業は 4 つのカテゴリー（ライフサイエンス、ハードウェア、通信、クリーンテック）で最も急速な成長を遂げ、残りの 2 セクター（メディアおよびソフトウェア）はオーストラリア企業となりました。

ライフサイエンスセクターが平均売上高成長率 1,080% と、最も著しい成長を見せました。次いでメディア（同 970%）、クリーンテック（同 833%）、ソフトウェア（同 669%）、通信（同 539%）、ハードウェア（同 522%）となりました。

セクター別の成長率においてソフトウェアが最上位とならなかったのは 7 年ぶりのことですが、依然として上位 10 社のうち 4 社はソフトウェア企業が占めるなど、強さは健在でした。同セクターではオーストラリア企業の Brighte Capital が 8,881% のセクター内成長率でトップとなりました。

売上高成長率の動向

今年の上位 500 社の平均売上高成長率は 717% でした。また、今年度の上位 10 社の平均売上高は 27,349,513 ミドルで、同平均売上高成長率は 8,569% でした。

この平均売上高成長率は、テクノロジー Fast 500 で記録された成長率としては 2018 年の 987% に次いで 2 番目に高い水準となりました。

「デロイト 2019 年アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」ランキング上位 10 社

順位	社名	国・地域	業種	成長率
1	WithYouWithMe	オーストラリア	メディア	13,361%
2	Chengdu Suncadia Medicine Co., Ltd.	中国	ライフサイエンス	12,571%
3	TaiMed Biologics Inc.	台湾	ライフサイエンス	11,511%
4	Brighte Capital	オーストラリア	ソフトウェア	8,881%
5	Smartpaddle Technology Private Limited	インド	ソフトウェア	8,271%
6	Social Power Information Technology (Shanghai) Co., Ltd.	中国	ソフトウェア	6,666%
7	Sichuan Subao Network Technology Co., Ltd.	中国	通信	6,421%
8	Hangzhou Tuya Information Technology Co., Ltd	中国	ハードウェア	6,182%
9	Beijing Geekplus Technology Co., Ltd.	中国	ハードウェア	6,033%
10	Guangzhou Leyaoyao Information Technology Co., Ltd	中国	ソフトウェア	5,790%

全 500 社のランキングは、<https://www.deloitte.com/fast500asiapacific>(英語)をご覧ください。また、プログラムの推薦および資格基準については <http://www.deloitte.com/fast500>(英語)を参照してください。

「デロイト 2019 年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」を受賞した日本企業 39 社

日本企業は株式会社カムム(成長率 3,592%)が 18 位、AI inside 株式会社(成長率 972%)が 81 位、and factory 株式会社(成長率 682%)が 113 位、株式会社 Macbee Planet(成長率 551%)が 148 位と 4 社が上位 150 位内にランクインしました。また、Fast 500 ランキングを受賞した日本企業は全部で 39 社となりました。

順位	会社名	事業領域	事業内容 (各社からの提供資料を基に 記載)	成長率
18	株式会社カムム (未)	ソフトウェア	ブランドプリペイドカード「バンドルカード」の開発・運営	3,592.16%
81	AI inside 株式会社 (未)	ソフトウェア	企業の AI 導入を加速する、独自開発の AI を開発・提供	971.56%
113	and factory 株式会社	ソフトウェア	スマートフォンアプリ開発及び IoT プラットフォーム開発・提供	682.00%
148	株式会社 Macbee Planet (未)	ソフトウェア	自社開発ツールを活用した最先端のデータマーケティング事業	551.12%
153	ENECHANGE 株式会社 (未)	クリーンテック	世界のエネルギー革命を加速させるエネルギーデータプラットフォーム	524.61%
157	株式会社ビザスク (未)	通信	日本有数のビジネス領域に特化したスキルシェアプラットフォーム	512.95%
172	株式会社アドベンチャー	メディア	航空券等の旅行商品が一括検索できるオンライン旅行会社	462.41%
176	株式会社カラダノート (未)	ソフトウェア	ライフステージの変遷にまつわるファミリー層による意思決定を支援	456.00%
194	株式会社自律制御システム研究所	ハードウェア	自律制御型各種システムの研究開発	414.60%
229	株式会社サイバーセキュリティクラウド (未)	通信	AI 技術を活用した Web セキュリティサービスの開発・提供	338.58%
247	株式会社 BitStar (未)	メディア	インフルエンサーマーケティングのトータルソリューションを提供	301.61%
258	株式会社ジーエヌアイグループ	ライフサイエンス	医薬品及び医療機器事業を多国籍展開する日本に上場の製薬企業	284.03%
264	株式会社カオナビ	ソフトウェア	クラウド人材管理システム「カオナビ」の製造・販売・サポート	271.61%

278	株式会社 Amazia	メディア	フリーミアム型マンガアプリ「マンガ BANG!」の企画・開発・運営	253.31%
279	toBe マーケティング株式会社 (未)	ソフトウェア	デジタルマーケティングのコンサルティングや関連ツールの販売	253.22%
305	株式会社 PKSHA Technology	ソフトウェア	機械学習技術等を利用したアルゴリズムの開発・ライセンス提供	227.09%
320	トビラシステムズ株式会社	ソフトウェア	迷惑情報フィルタシステムの開発・提供	205.84%
326	株式会社トレタ (未)	ソフトウェア	飲食店向け 予約／顧客台帳サービス	200.38%
335	株式会社ギガプライズ	通信	集合住宅向け ISP 事業、不動産事業などインターネット関連通信サービス事業者	190.95%
338	株式会社 RS Technologies	ハードウェア	半導体製造装置の調整に用いるテスト用ウエハの再生加工受託	187.42%
339	株式会社セレス	メディア	モバイルサービス事業・フィナンシャルサービス事業	187.31%
341	AI CROSS 株式会社 (未)	通信	メッセージング、ビジネスチャット、AI Analytics 各サービスの企画・開発・運営	185.91%
346	みんな電力株式会社 (未)	クリーンテック	再エネ電源開発／再エネ電力小売／新電力向け BPO／研究開発	180.11%
349	ユニファ株式会社 (未)	ソフトウェア	「スマート保育園」を実現する、保育現場支援のトータルソリューションの提供	178.53%
354	株式会社ギフトモール (未)	メディア	ギフト・プレゼント市場へのテクノロジープラットフォーム展開	174.66%
373	ログリー株式会社	ソフトウェア	「LOGLY lift」を主軸としたネイティブ広告プラットフォーム事業	160.24%
382	株式会社アイリッジ	ソフトウェア	O2O 関連事業を軸に、フィンテック、音声 AI 等の事業を展開	154.52%
392	株式会社アカツキ	通信	モバイルゲーム事業、ライブエクスペリエンス事業を展開	143.61%
407	株式会社ツクルバ	メディア	中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム cowcamo	137.75%
408	株式会社 SKIYAKI	通信	ファンメディアを中心とするプラットフォーム事業	137.21%
421	株式会社 SHIFT	ソフトウェア	ソフトウェアの品質保証、ソフトウェアテスト事業	132.09%
432	株式会社チームスピリット	ソフトウェア	勤怠管理、経費精算、工数管理等を一体化したクラウドサービス	128.11%

435	メドピア株式会社	ライフサイエンス	医師専用コミュニティサイトの運営、その他関連事業	125.87%
446	株式会社ホープ	メディア	アプリやwebメディアの運営を通じて地域と行政をつなぐ	117.62%
453	株式会社オークファン	メディア	価格相場データを活用した在庫流動化支援事業	115.14%
456	株式会社ユビキタス AI コーポレーション	ソフトウェア	組込みソフトウェア等の開発・輸入・販売	114.10%
457	株式会社グッドパッチ (未)	ソフトウェア	UI/UXに特化したデザインカンパニー	113.25%
464	トヨクモ株式会社 (未)	ソフトウェア	安否確認など、ビジネス向けクラウドサービスの提供	109.71%
493	株式会社アシロ (未)	メディア	インターネットメディア運営	98.15%

※(未)は未上場企業、それ以外は上場企業を示す(2019年9月末時点)。

デロイト アジア太平洋地域テクノロジーFast 500 とは

テクノロジーFast 500は、デロイト トウシュートーマツ リミテッドが、TMT(テクノロジー・メディア・通信)業界の急成長企業を、世界3極(アジア太平洋地域、北米地域、EMEA地域)の地域レベルで顕彰するプログラムです。2019年で18回目を迎えた「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」は2002年に開始、日本は初年度から参加しています。ランキング基準は、直近3決算期(北米地域、EMEA地域は直近4決算期)の収益(売上高)に基づく成長率としており、現在はオーストラリア、中国(香港含む)、インド、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、台湾から、上場、未上場を含む様々な規模の企業が参加しています。ランキング対象となる事業領域は、①半導体や部品・コンピュータ、周辺機器等を含むハードウェア、②アプリや各種管理運用システムを含むソフトウェア、③インターネットやクラウドサービスを含む通信、④広告やマーケティング、Eコマースを含むメディア、⑤バイオや製薬を含むライフサイエンス、⑥再生技術やエネルギー貯蔵、機器を含むクリーンテック、以上の6領域としています。

【本プログラムで開示されている情報について】

この情報は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、デロイト トーマツ グループやデロイト トウシュートーマツ リミテッドは、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したり、または内容を保証したりするものではありません。

<報道関係者からの問い合わせ先>

デロイト トーマツ グループ 広報担当 内山

(デロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社)

Tel: 03-6213-3210

Email: audit-pr@tohatsu.co.jp

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に 1 万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数を指します。DTTL(または“Deloitte Global”)ならびに各メンバーファームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市(オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む)にてサービスを提供しています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービス提供をしています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 286,000 名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited